

SDJEN 活動履歴 2012 年

日付	活動内容
2/4/2012	<p>Escondido Charter High School にて Rememering 3・11 Charity Concert for Hope を開催・収益金の\$10,682 は岩手県の知的障害者支援施設（あすなろホーム）を運営する燦燦会に贈られた。寄付金は津波で失われた、グループホーム再建プロジェクト（燦燦プロジェクト）へ充てられる。</p>  <p>2011 Japan Earthquake & Tsunami Relie' Event Presented by SDJEN</p> <p>REMEMBERING 3・11 <i>Charity Concert for Hope</i> Saturday, February 4, 2012</p> <p>On-site events start at 3 pm Concert starts at 5 pm</p> <p>Escondido Charter High School American Spirit Theatre 1863 East Valley Parkway, Escondido, CA 92027</p> <p>Admission Fee \$10 for adults , \$5 for 10-18 yrs, (free for 0-9 yrs)</p> <p>All proceeds will go to "Sun Sun Project" to help disabled earthquake & tsunami victims in Iwate, Japan www.sunsunproject.org</p> <ul style="list-style-type: none"> •Japanese songs by Japanese Chorus "Kaguya" •Jazz songs by Dr. Miki Purnell •Soran Bushi fisherman dance by UCSD Japanese students •Kids' singing by Kujira Gakuen •Okinawan Dancing by Okinawan Fenjin Kai •Taiko drum performance by Vista Buddhist Temple Shokenji Taiko •Kimono dress show by Tsumiki Peschool •Ikebana flower, Shuji calligraphy, & art display •Japanese food & craft sale <p>✉ contact@sdjen.org ☎ 760-500-0290 🏠 www.sdjen.org</p>
3/10/2012	<p>Encinitas の Moonlight Beach にて東北地方太平洋沖地震 1 周年追悼のイベントを開催・多くの人が参加し地震発生時刻に黙とうをささげる。</p> 
3/2012	SDJEN メンバーの木村ヤコさんが東北大震災・津波被災地を訪れた。

3/16-18/2012	Anime Conji にてクラフト販売ブースを設置・収益金の\$280 は震災被災者のために使われる。
3/17-18/2012	サンディエゴ働く女子会が開催した「第二回東北津波大地震・被災地への子供支援物資プロジェクト」にて SDJEN メンバーがボランティアとして参加。このイベントでの収益金\$3732.31 は東日本被災者惨者支援プロジェクト Stand Up for Japan へ贈られた。
4/8/2012	<p>グループホーム再建プロジェクト（燦燦プロジェクト）への寄付金の目録と一緒に燦燦会へ寄贈する応援のメッセージを込めた集合写真を撮影することを兼ねて、Doyle Park にて懇親会を催す。</p> 
5/10/2012	<p>SDJEN 大渡浩平代表と葛西祥子さんが岩手県のあすなるホームを訪問し、燦燦プロジェクトへの寄付金の目録と応援メッセージを込めた記念品の集合写真を、燦燦会代表の高井文子理事長へ手渡す。大渡浩平代表と葛西祥子さんのあすなるホーム訪問は地元新聞である岩手日報にて報道された。</p> <p>被災地の陸前高田と釜石を現地で支援活動をしているバイオディーゼルアドベンチャーの山田周生さんとスタッフの中嶋さんと共に訪問。2011年12月に大きなクリスマスツリーを寄付した釜石市立図書館も訪問して貴重な被災の話を聞く。岩手盛岡市では支援団体の Save Iwate を訪問し短い期間であったが今後の支援の活動を考える上で大きな収穫をえた。</p>

5/13/2012	<p>Del Mar Fair Grounds で催された San Diego Japan Fair にて、SDJEN ブースを設置。クラフトやアクセサリーの販売や着付けを行う。収益金は SDJEN がより良い支援を行ったり、サンディエゴ日系コミュニティの絆を深めるための活動費に充てられる。</p>
5/2012-6/2012	<p>SDJEN 大渡浩平代表、葛西祥子さん、木村やこさん、アーノルド小百合さんが東北大震災の被災した岩手県を訪問。現地で被災された方や支援活動を行う方々と交流を深める。現地の人とふれあいや生の声をビデオ収録で記録し、又短い期間では会ったけれど実際に菜の花の収穫作業等のボランティア活動をし、より被災地とのつながりを深めた。今回の被災地訪問は先月お世話になった山田周生さんおよび、岩手県職員の長谷川さん、盛岡市を中心に地域振興に勤める佐々木さんのご協力を得て実現できた。</p>
7/2012	<p>SDJEN が燦燦プロジェクトの支援を行った事と、大渡浩平代表と葛西祥子さんが岩手県のあすなるホームを訪問して、寄付金目録と記念品を届けた事が、ロスアンゼルス の月刊英字日本伝統文化イベント新聞 (Cultural News) に取り上げられる。</p>
6/2012	<p>塚越悦子さんのご主人 Peter さんが Andorid アプリのコンテスト (AT&T San Diego Apps Challenge Contest) にて見事 Popularity Category で 2nd Place を獲得した。このアプリは悦子さんの第三子出産の直前に作られたもので、Peter さんのご家族に対する愛情が感じられるアプリになっており、参加時に宣言されていたとおり、賞金の一部を SDJEN に寄付していただいた。 https://www.facebook.com/events/292025210888550/</p>
10/20/2012	<p>第一回サンディエゴ日系フォーラムを開催し、サンディエゴの日系コミュニティの横の繋がりと、これからの震災支援のあり方を考える。</p>

私たちの祖国への「想い」や「今後の震災復興支援活動」について語り合う

San Diego Japan Forum

主旨

日系各関係者(メディア、教育、医療、日本支援団体、企業等)が一堂に集まり、今まで連携できていなかった日系社会をどのように連携させ、強がり強化し、これからの日系社会をお互いの協力の元に活動していくか、また稀にない震災と原発事故のあった祖国を思い、外国に住む私たちが被災地からの要望に基づきどのように協力しながら被災地を支援できるかを考えるフォーラムです。

日時

2012年10月20日(土)
3:00 pm ~

場所

Highpoint Church
6090 Santo Road,
San Diego, CA 92124

参加費

無料・定員200名

参加団体

- ・ Cultural News
- ・ San Diego Japanese Business Association (SDJBA)
- ・ San Diego Japanese Emergency Network (SDJEN)
- ・ Seattleites Help Japan
- ・ UCSD Japanese Student Association
- ・ Lighthouse (Takuyo Corporation)

お問い合わせ

E-mail: contact@sdjen.org
Tel (760) 500-0290
Web: www.sdjen.org

主催: San Diego Japanese Emergency Network

プログラム

パネリスト所属団体活動紹介 3:00-3:20 pm

日本現状報告 3:20-3:50 pm
・テーマ「1年3か月後の声」

パネルディスカッション 3:50-4:50 pm
・テーマ「今後日本をどの様に支援していくか」
・テーマ「日系社会の連携の必要性について」

サンディエゴ中高生ホームステイプログラム紹介
4:50-5:00 pm

レセプション 5:00 - 7:00pm



12/24/2012-
1/7/2013

第一回ホームステイプログラムで震災被災者の2名の中高生をサンディエゴへ迎え入れび寄せホームステイをしながら現地の人たちとの交流を深めた。

お知らせ 震災地の中高生を米国ホームステイに招待

「サンディエゴ中高生ホームステイ体験プログラム」

- 趣 旨** 岩手、宮城、福島県の震災地の中学生、高校生を対象に、米国へのホームステイの機会を提供、国際社会において求められる、他国の文化・社会を理解する力を身に付けることを支援。
- 主 催** SDJEN (サンディエゴ日系緊急ネットワーク)
- 対 象** 東日本大震災により被災された岩手、宮城、福島の中学生、高校生



San Diego
Japanese
Emergency
Network

プログラム概要 ホームステイ (SDJEN メンバー宅等)、旅行では体験できない、アメリカでの日常生活を体験し、アメリカで暮らす日本人やアメリカ人との交流を図る。滞在地域の学校訪問、近郊への小旅行、ボランティア活動やスポーツ交流など様々な活動を行い、アメリカの文化や社会への理解を深める。

滞 在 地 カリフォルニア州、サンディエゴ市および近郊

滞 在 期 間 2012年12月26日 (日本出発) ~ 2013年1月5日 (日本帰国)

募 集 人 数 2名

参 加 費 用 自宅からロサンゼルス空港までの交通費、現地移動費、食費等を含む滞在費は主催者が全額負担。(協賛スポンサー募集中)

募 集 期 間 2012年7月1日~11月30日 (金)

